

事業報告書

(東百舌鳥幼稚園)

令和5年度

1. 法人の概要

- (1) 名称：学校法人 樋口学園 【昭和56年2月23日法人設立】
- (2) 住所等：大阪府堺市中区土師町5丁13番18号
電話番号 072-236-3535
- (3) 設置する学校
学校の名称：東百舌鳥幼稚園 【昭和56年2月27日設置】
定員：470名
- (4) 理事長氏名：樋口 豊
理事 6人、監事 2人、評議員 15人 定例理事会年3回開催予定
- (5) 教職員の状況
教員 20人、職員 19人

2. 事業の概要

(1) 教育目標

「自然に生き生きと」

自然に生き生きと輝く子どもの姿はすばらしい。子どもの能力はそこから育つと信じて、先生たちもまた輝いている幼稚園です。

運動 温水プール活動ー卒園までにクロール・背泳ができるようにー

ことば 「ハイ」の返事とあいさつを習慣づける
話を聞く態度を養う やさしい敬語を使う
書き方 暗誦 フラッシュカード 英語に親しむ

生活 姿勢を正しくする 身のまわりの自立をはかる 友達と関わる
自然に楽しむ 「かず」をわかる 智恵を磨く お作法

絵画制作 毎日の鉛筆画 透明絵の具の混色遊び 経験画 写生
紙粘土、折り紙などの造形遊び

音楽 本格的な発声練習と歌唱 和太鼓 マーチング 合奏 リトミック

(2) 学年、定員、実員（内訳）学級数

(R6.3.1現在)

学 年	定 員(名)	認可学級数	実 員(名)	実学級数
満3歳児	120	4	30	1
3歳児			74	3
4歳児	175	5	102	4
5歳児	175	5	88	3
合 計	470	14	294	11

(3) 保育時間

- ・ 9時30分 ~ 14時
- ・ 土・日曜日 : 休園

夏季休業日 7月21日 から 8月31日まで

冬季休業日 12月25日 から 1月 9日まで

春季休業日 3月21日 から 4月 7日まで

(4) 給食

- ・ 月、火、木、金曜日 : 給食日
- ・ 水曜日 : 弁当日

(5) 保育料及び諸経費

- ・ 保育料 : 25,700円/月 308,400円/年 (無償化)
- ・ 給食費 : 3、4歳 4,350円/月 52,200円/年
5歳 4,290円/月 51,480円/年
- ・ 教材費 : 3歳 1,864円/月 22,368円/年
4歳 1,901円/月 22,812円/年
5歳 2,031円/月 24,372円/年
- ・ バス代 : 3,500円/月 42,000円/年 (希望者のみ)
- ・ 卒アル代 : 5歳 1,100円/月 13,200円/年

(6) 入園時の費用

- ・ 入園料 : 50,000円 (減免規定有り)
- ・ 施設費 : 15,000円
- ・ 検定料 : 3,000円

(7) 預かり保育

- ・ 月~金曜日 : 終業時~午後6時まで

異年齢の縦割り授業で、各先生が自分の得意な授業(音楽・絵画・スポーツなど)を日替わりで行う。常時担当の先生もいて生活指導にもあたる。

- ・ 費用

申込金 5,000円

毎月延長したときの費用

週の延長保育日数	17時まで	18時まで
毎日	9,000円	11,000円
週4日	7,600円	9,200円
週3日	6,000円	7,200円
週2日	4,200円	5,000円
週1日	2,200円	2,600円

一日預かりの費用(申込金は不要)

	延長時間	費用	延長時間
午後授業	14時 ~17時	900円	18時まで (左記費用に200円加算)
午前授業	11時半~17時	1,650円	

(8) 行事の実施状況

- ・ 4月／入園式
- ・ 5月／火災避難訓練・内科検診
- ・ 6月／じゃがいも掘り、宿泊教室
- ・ 7月／短期スイミング教室
- ・ 8月／夏季授業、短期スイミング教室
- ・ 9月／歯科検診、入園説明会
- ・ 10月／運動発表会
- ・ 11月／火災避難訓練
- ・ 12月／音楽発表会・クリスマス会
- ・ 1月／なわとび大会、こままわし大会
- ・ 2月／マラソン大会
- ・ 3月／卒園式、短期スイミング教室

(9) 課外活動

- ・ 英語教室
- ・ 書き方教室
- ・ スポーツクラブ
- ・ 和太鼓クラブ
- ・ 空手道教室
- ・ サッカークラブ
- ・ ヤマハ ピアノ教室

(10) スイミングクラブ（課外水泳教育）

正課プール活動の延長であり、いっそう、子どもの能力に応じて力強い泳ぎができるように指導している。

(11) 安全対策

インターホン、正門オートロック方式、警備員常駐
定期的な安全避難訓練（火災・地震・不審者侵入時）

(12) 子育て支援（令和3年度実施無）

年間を通じて保護者による授業参加 ” 一日先生 ” 制度を実施して、平成11年度以来幼稚園教育の理解を図るとともに、集団生活のなかで幼児の姿に触れることを目的としている。地域への子育てサークルの協力。
園庭開放を行なう。

(13) 長期計画

園児の安全を図るため、また幼児教育の内容の充実を図るために、長期にわたり施設設備の整備をはかっていく。